

令和元年度

通 常 総 会 議 案

令和元年5月24日(金) 午後3時

於 グランデ はがくれ

一般社団法人佐賀県建築士会

令和元年度通常総会次第

- 1 開 会
- 2 開会宣言
- 3 黙 祷
- 4 会長挨拶
- 5 来賓祝辞
- 6 表 彰
- 7 議長選出（定款第 23 条の規定により会長）
- 8 議事録署名人（定款第 27 条第 2 項の規定により議長）
- 9 議 事
審議事項
【 議案 】 平成 3 0 年度収支決算の承認
報告事項
 - （1）平成 3 0 年度事業及び会務の報告
 - （2）平成 3 0 年度事業実施の報告
 - （3）平成 3 0 年度公益目的支出計画実施の報告
 - （4）令和元年度事業計画の報告
 - （5）令和元年度収支予算の報告
- 10 そ の 他
建築士の集いリハーサル【多久地区青年委員 田邊氏】
- 11 閉 会

一般社団法人佐賀県建築士会会長表彰

冬野 英雄	小 城	33 年	昭和 61 年 4 月に佐賀県建築士会に入会し、小城地区建築士会会員として 33 年間在会し、その間、会長職や地区の役職を永年に亘り歴任し、小城地区建築士会の発展に寄与した。 また、地区会長在任中は、小城地区の住宅相談事業等に積極的に取組み、地域住民の建築士への信望を築いた。このようなことから、佐賀県建築士会並びに小城地区建築士会への発展に寄与した功績は多大である。
太田 年一	唐 津	25 年	平成 6 年に佐賀県建築士会に入会し、唐津地区会員として 25 年間在会し、その間、唐津地区理事を 21 年間という長期に亘って務めるとともに、地区の運営に積極的に参画し、唐津地区の基盤確立、会員の品位資質向上に活躍された。 また、豊富な建築知識と経験を生かし、後進の育成にも尽力された。このようなことから、佐賀県建築士会並びに唐津地区建築士会の発展に寄与した功績は多大である。
金崎 洋典	伊万里	43 年	昭和 50 年に佐賀県建築士会に入会し、伊万里地区会員として 43 年間在会し、その間、本部会員委員会委員、伊万里地区監事として役職を歴任し、現在も伊万里地区監事として伊万里地区運営に活躍されている。 また、地区の催事や事業に積極的に参画するとともに、豊富な知識と経験に基づく指導やアドバイスを行っている。このようなことから、佐賀県建築士会や伊万里地区建築士会の発展に寄与した功績は多大である。

廣 忠国	伊万里	38 年	昭和 56 年佐賀県建築士会に入会し、伊万里地区会員として 38 年間在会し、その間、伊万里地区の役員として、青年委員長、伊万里地区会長等長期間に亘って重責を務め、伊万里地区の事業活動を推進し、地区基盤の確立に努めた。永年の経験と豊富な知識を活かして後進の育成にも尽力し、地区会員の信望も厚い。 また、本部理事として 8 年間務められ、本部の公益法人改革に伴う一般社団法人化移行後の事業推進や財政健全化に尽力され、佐賀県建築士会や伊万里地区建築士会の発展に寄与された功績は多大である。
------	-----	------	--

議 案

平成 3 0 年度収支決算の件

【 議案 】

一般社団法人 佐賀県建築士会

貸 借 対 照 表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,981,645	6,415,460	△ 1,433,815
未収金	6,084,720	4,656,115	1,428,605
前払金	0	0	0
流動資産合計	11,066,365	11,071,575	△ 5,210
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
事業積立資産	4,716,674	4,716,275	399
記念事業積立資産	7,887,980	7,887,108	872
特定資産合計	12,604,654	12,603,383	1,271
(3) その他固定資産			
什器備品	0	1	△ 1
不動産(事務局)	456,338	477,840	△ 21,502
電話加入権	10,300	10,300	0
その他の固定資産合計	466,638	488,141	△ 21,503
固定資産合計	13,071,292	13,091,524	△ 20,232
資産合計	24,137,657	24,163,099	△ 25,442
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,196,801	2,524,437	△ 1,327,636
預り金	43,741	54,398	△ 10,657
未払法人税等	81,000	81,000	0
未払消費税等	239,500	179,900	59,600
流動負債合計	1,561,042	2,839,735	△ 1,278,693
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,561,042	2,839,735	△ 1,278,693
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	22,576,615	21,323,364	1,253,251
一般正味財産	22,576,615	21,323,364	1,253,251
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	12,604,654	12,603,383	1,271
正味財産合計	22,576,615	21,323,364	1,253,251
負債及び正味財産合計	24,137,657	24,163,099	△ 25,442

貸借対照表内訳書

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他事業	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	315,798	0	4,665,847	4,981,645
未収金	600,000	4,509,120	975,600	6,084,720
前払金	0	0	0	0
流動資産合計	915,798	4,509,120	5,641,447	11,066,365
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	0
(2) 特定資産				
事業積立資産	0	4,716,674	0	4,716,674
記念事業積立資産	0	7,887,980	0	7,887,980
特定資産合計	0	12,604,654	0	12,604,654
(3) その他固定資産				
什器備品	0	0	0	0
不動産(事務局)	0	0	456,338	456,338
電話加入権	0	0	10,300	10,300
その他の固定資産合計	0	0	466,638	466,638
固定資産合計	0	12,604,654	466,638	13,071,292
資産合計	915,798	17,113,774	6,108,085	24,137,657
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	871,300	325,501	1,196,801
預り金	0	0	43,741	43,741
未払法人税等	0	0	81,000	81,000
未払消費税等	0	0	239,500	239,500
流動負債合計	0	871,300	689,742	1,561,042
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	0	871,300	689,742	1,561,042
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2. 一般正味財産				
(2) その他一般正味財産	915,798	16,242,474	5,418,343	22,576,615
一般正味財産	915,798	16,242,474	5,418,343	22,576,615
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	12,604,654	0	12,604,654
正味財産合計	915,798	16,242,474	5,418,343	22,576,615
負債及び正味財産合計	915,798	17,113,774	6,108,085	24,137,657

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	93,000	111,000	△ 18,000
正会員受取会費	12,409,200	12,492,000	△ 82,800
準会員受取会費	530,400	459,200	71,200
支部賛助受取会費	34,800	34,800	0
賛助会員受取会費	730,000	720,000	10,000
事業収益	2,280,445	1,716,080	564,365
受講料	753,600	2,216,320	△ 1,462,720
委託金収入	10,782,380	12,790,350	△ 2,007,970
事務手数料収入	828,369	755,134	73,235
受取民間助成金	200,000	200,000	0
受取利息	1,311	2,699	△ 1,388
雑収益	1,237,090	552,964	684,126
経常収益計	29,880,595	32,050,547	△ 2,169,952
(2) 経常費用			
事業費	26,472,061	27,953,133	△ 1,481,072
給与手当	5,883,323	5,662,697	220,626
福利厚生費	954,461	963,693	△ 9,232
臨時雇賃金	495,000	553,000	△ 58,000
広告宣伝費	64,334	64,334	0
旅費交通費	891,708	822,250	69,458
通信運搬費	584,637	485,883	98,754
租税公課	567,300	660,748	△ 93,448
消耗品費	732,848	553,896	178,952
リース料	614,718	625,227	△ 10,509
新聞図書費	135,202	78,120	57,082
食糧費	173,524	227,305	△ 53,781
印刷製本費	199,395	449,975	△ 250,580
賃借料	799,932	790,133	9,799
諸謝金	2,803,222	1,121,874	1,681,348
委託費	1,554,006	4,702,205	△ 3,148,199
支払負担金	3,876,330	3,838,060	38,270
支払助成金	4,586,880	4,602,360	△ 15,480
渉外交際費	163,851	175,865	△ 12,014
会議費	58,200	16,100	42,100
減価償却費	0	0	0
保険料	3,800	0	3,800
雑費	1,329,390	1,559,408	△ 230,018

科 目	実施事業等 会計	その他事業 (1)	その他事業 (2)	法人会計	合計
管理費	0	0	0	2,155,283	2,155,283
給与手当	0	0	0	516,677	516,677
福利厚生費	0	0	0	83,842	83,842
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	5,666	5,666
旅費交通費	0	0	0	219,780	219,780
通信運搬費	0	0	0	36,236	36,236
租税公課	0	0	0	120,150	120,150
消耗品費	0	0	0	41,781	41,781
リース料	0	0	0	54,000	54,000
新聞図書費	0	0	0	0	0
食糧費	0	0	0	145,581	145,581
印刷製本費	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	52,715	52,715
諸謝金	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0
渉外交際費	0	0	0	55,000	55,000
会議費	0	0	0	764,400	764,400
減価償却費	0	0	0	21,502	21,502
保険料	0	0	0	15,180	15,180
雑費	0	0	0	22,773	22,773
経常費用計	7,126,308	12,023,711	7,322,042	2,155,283	28,627,344
評価損益調整前経常増減額	△ 3,266,419	△ 8,558,937	1,346,458	11,732,149	1,253,251
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,266,419	△ 8,558,937	1,346,458	11,732,149	1,253,251
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産売却損	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,531,249	8,558,937	80,407	△ 11,170,593	
当期一般正味財産増減額	△ 735,170	0	1,426,865	561,556	1,253,251
一般正味財産増減額	△ 735,170	0	1,426,865	561,556	1,253,251
一般正味財産期首残高	1,650,968	0	14,815,609	4,856,787	21,323,364
一般正味財産期末残高	915,798	0	16,242,474	5,418,343	22,576,615
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	915,798	0	16,242,474	5,418,343	22,576,615

財 産 目 録
平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金			48,403
	普通預金	県庁支店 0518592		4,617,444
	普通預金	水ヶ江支店 0130394		0
	普通預金	県庁支店 1512355		0
	普通預金	県庁支店 1357590		315,798
	普通預金	県庁支店 1478690		0
	普通預金	県庁支店 1509863		0
	普通預金	県庁支店 1336044		0
	未収金	唐津地区	28年度会費	14,400
	未収金	唐津地区	29年度会費	14,400
	未収金	唐津地区	30年度会費(2名分)	28,800
	未収金	武雄地区	準会員1名分 過払い金	2,880
	未収金	武雄地区	正会員会費	52,800
	未収金	多久地区	入会金	3,000
	未収金	鹿島地区	正会員会費	865,200
	未収金	佐賀県	住宅相談事業 委託金	2,743,200
	未収金	佐賀県	30年度 耐震伝道師	1,580,040
	未収金	佐賀市	佐賀市景観賞 委託金	600,000
	未収金	サポートセンター	事務局手数料	180,000
流動資産合計				11,066,365
(固定資産)				
基本財産				
特定資産				
	定期預金	県庁支店 1028403	事業積立預金	4,716,674
	定期預金	県庁支店 0215151	記念事業積立預金	5,285,455
	定期預金	県庁支店 1021530	記念事業積立預金	1,001,121
	定期預金	県庁支店 1030580	記念事業積立預金	1,601,404
その他固定資産		建物附属設備		456,338
	電話加入権			10,300
固定資産合計				13,071,292
資産合計				24,137,657
(流動負債)				
	未払金	唐津地区	28年度 助成金	4,320
	未払金	唐津地区	29年度 助成金	4,320
	未払金	唐津地区	30年度 助成金(2名分)	8,640
	未払金	鹿島地区	30年度 助成金	249,120
	未払金	アスクル	ラベルシール 2袋 アスクル	6,706
	未払金	NPOまちのつぎて	江島文 NPOまちのつぎて	445,000
	未払金	福博印刷(株)	長3封筒 3000枚	76,626
	未払金	厚生労働省年金局	社会保険料	122,389
	未払金	森山税理事務所	資料作成代	108,000
	未払金	各地区	会員強化月間H31.1月～3月 新規入会19名	57,000
	未払金	NTT	3月分	11,780
	未払金	佐賀リコピーサービス	建築データベース用 パソコン1台購入	99,900
	未払金	各地区	会員強化月間H31.1月～3月 再入会1名	3,000
	預り金	源泉所得税	事務局2名所得税預かり	43,741
	未払法人税等			81,000
	未払消費税等			239,500
流動負債合計				1,561,042
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				1,561,042
正味財産				22,576,615

一般社団法人 佐賀県建築士会
正味財産増減計算書
平成31年 3月現在 単位:円

科 目	定期講習会	建築士会技 術セミナー	公共建築物セ ミナー	省エネ講習 会	設計競技費	特 設計競技	佐賀の木家 まちづくり
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
支部賛助受取会費	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	0	0
受講料	0	211,680	0	0	0	0	0
委託金収入	0	0	523,800	0	350,000	0	350,000
事務手数料収入	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	100,000	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	324,409	0	0	0	0	0	0
(経常収益計)	324,409	311,680	523,800	0	350,000	0	350,000
給与手当	133,333	200,000	200,000	200,000	258,333	100,000	266,666
福利厚生費	21,631	32,446	32,446	32,446	41,910	16,223	43,262
臨時雇賃金	0	32,000	40,000	0	69,000	0	0
広告宣伝費	1,458	2,187	2,187	2,187	2,825	1,093	2,916
旅費交通費	0	0	56,000	0	5,400	2,600	72,468
通信運搬費	9,348	14,022	14,842	19,508	18,112	7,011	18,696
租税公課	11,800	7,500	18,900	0	12,700	0	12,700
消耗品費	10,778	16,167	16,167	16,167	40,193	8,083	21,557
リース料	13,931	20,897	20,897	20,897	26,992	10,448	27,863
新聞図書費	0	97,812	0	0	0	0	0
食糧費	0	3,960	7,600	0	18,464	0	3,960
印刷製本費	0	0	27,994	0	0	0	0
賃借料	13,598	26,498	147,568	20,398	26,347	10,199	27,197
諸謝金	0	0	66,822	0	75,000	10,000	125,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	300,000
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0
渉外交際費	0	0	0	0	108,851	10,000	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
雑費	5,873	11,293	10,425	8,809	11,379	6,132	39,738
(経常費用計)	221,750	464,782	661,848	320,412	715,506	181,789	962,023
(当期経常増減額)	102,659	△ 153,102	△ 138,048	△ 320,412	△ 365,506	△ 181,789	△ 612,023

一般社団法人 佐賀県
正味財産増減計算
平成31年 3月現在 単位

科 目	景観整備機 構	地域貢献活 動	建築士の日 の事業	継続事業 小計	会報発行費	会報名簿発 行費	会員強化推 進費
受取入金	0	0	0	0	0	0	57,000
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
支部賛助受取会費	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	0	0
受講料	0	0	0	211,680	0	0	0
委託金収入	1,200,000	500,000	0	2,923,800	0	0	0
事務手数料収入	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	100,000	200,000	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	200,000	0	524,409	0	0	0
(経常収益計)	1,200,000	700,000	100,000	3,859,889	0	0	57,000
給与手当	433,333	200,000	333,333	2,324,998	350,000	0	166,666
福利厚生費	70,301	32,446	54,078	377,189	56,782	0	27,039
臨時雇賃金	0	0	0	141,000	0	0	20,000
広告宣伝費	4,739	2,187	3,645	25,424	3,828	0	1,822
旅費交通費	0	0	0	136,468	0	0	0
通信運搬費	30,381	14,022	23,370	169,312	24,538	18,000	24,473
租税公課	43,300	25,000	0	131,900	0	0	0
消耗品費	35,030	16,167	26,946	207,255	28,293	5,762	13,473
リース料	45,277	20,897	34,829	242,928	36,570	0	17,414
新聞図書費	0	0	0	97,812	0	0	15,400
食糧費	0	0	0	33,984	0	0	5,312
印刷製本費	0	43,200	0	71,194	0	0	0
賃借料	44,196	20,398	33,997	370,396	35,696	0	16,998
諸謝金	0	0	0	276,822	50,000	0	0
委託費	1,079,006	445,000	0	1,524,006	0	0	0
支払負担金	0	0	0	300,000	0	0	0
支払助成金	0	200,000	240,000	440,000	0	0	41,000
渉外交際費	0	0	0	118,851	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	17,700
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
雑費	19,088	9,349	14,683	136,769	15,417	0	124,227
(経常費用計)	1,804,651	1,028,666	764,881	7,126,308	601,124	23,762	491,524
(当期経常増減額)	△ 604,651	△ 328,666	△ 664,881	△ 3,266,419	△ 601,124	△ 23,762	△ 434,524

一般社団法人 佐賀県
正味財産増減計算
平成31年 3月現在 単位

科 目	表彰費	CPD・専攻 建築士	登録・閲覧業 務	図書等頒布	連合会助成 金	地区関係事 業	研究集会費
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
支部賛助受取会費	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	2,280,445	0	0	0	0	0
受講料	0	0	0	0	0	0	0
委託金収入	0	0	0	0	0	0	0
事務手数料収入	0	0	828,369	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	1,749	65,273	51,938	0	0
(経常収益計)	0	2,280,445	830,118	65,273	51,938	0	0
給与手当	33,333	600,000	16,666	16,666	25,000	166,666	25,000
福利厚生費	5,407	97,340	2,703	2,703	4,055	27,039	4,055
臨時雇賃金	0	22,000	0	0	0	0	0
広告宣伝費	364	6,562	182	182	273	1,822	273
旅費交通費	2,600	0	0	0	0	0	660,640
通信運搬費	2,337	151,767	3,028	1,168	1,752	11,685	1,752
租税公課	0	81,500	30,000	2,300	1,800	0	0
消耗品費	12,457	51,935	101,247	1,347	2,020	13,473	2,020
リース料	3,482	62,692	1,741	1,741	2,612	17,414	2,612
新聞図書費	0	0	0	21,990	0	0	0
食糧費	0	858	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	50,000
賃借料	3,399	61,194	1,699	1,699	2,549	16,998	2,549
諸謝金	0	30,000	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	3,241,330	0	60,000
支払助成金	0	0	0	0	0	3,905,880	200,000
渉外交際費	45,000	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
雑費	7,698	204,603	125,582	5,540	1,965	15,441	75,239
(経常費用計)	116,077	1,370,451	282,848	55,336	3,283,356	4,176,418	1,084,140
(当期経常増減額)	△ 116,077	909,994	547,270	9,937	△ 3,231,418	△ 4,176,418	△ 1,084,140

一般社団法人 佐賀県
正味財産増減計算
平成31年 3月現在 単位

科 目	危機管理対 策	サポートセン ター	事務局担当 者	その他1 小計	唐津くんち	違反パトロー ル	試験業務委 託
受取入会金	0	0	0	57,000	0	0	0
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
支部賛助受取会費	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	2,280,445	0	0	0
受講料	0	0	0	0	0	0	0
委託金収入	0	180,000	0	180,000	0	32,400	3,140,640
事務手数料収入	0	0	0	828,369	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	118,960	0	0	0
(経常収益計)	0	180,000	0	3,464,774	0	32,400	3,140,640
給与手当	16,666	33,333	0	1,449,996	8,333	16,666	1,533,333
福利厚生費	2,703	5,407	0	235,233	1,351	2,703	248,760
臨時雇賃金	0	0	0	42,000	0	0	30,000
広告宣伝費	182	364	0	15,854	91	182	16,770
旅費交通費	0	0	0	663,240	0	0	0
通信運搬費	1,168	2,337	0	244,005	584	1,168	108,003
租税公課	0	6,400	0	122,000	0	1,100	113,500
消耗品費	81,018	2,694	0	315,739	673	1,347	146,836
リース料	1,741	3,482	0	151,501	870	1,741	160,213
新聞図書費	0	0	0	37,390	0	0	0
食糧費	3,660	0	28,080	37,910	0	0	81,245
印刷製本費	0	0	0	50,000	0	0	0
賃借料	7,289	3,399	0	153,469	849	1,699	156,386
諸謝金	0	0	0	80,000	0	0	156,000
委託費	0	0	0	0	0	30,000	0
支払負担金	0	255,000	0	3,556,330	0	0	0
支払助成金	0	0	0	4,146,880	0	0	0
渉外交際費	0	0	0	45,000	0	0	0
会議費	15,900	0	18,600	52,200	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
雑費	47,784	1,468	0	624,964	2,095	734	67,543
(経常費用計)	178,111	313,884	46,680	12,023,711	14,846	57,340	2,818,589
(当期経常増減額)	△ 178,111	△ 133,884	△ 46,680	△ 8,558,937	△ 14,846	△ 24,940	322,051

一般社団法人 佐賀県
正味財産増減計算
平成31年 3月現在 単位

科 目	講習会 (改正建築士 業務報酬説 明会)	既存住宅状 況調査技術 者講習会	監理技術者 講習	耐震伝道師	クリークネット	住宅相談等 業務	九州まちづく り塾
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
支部賛助受取会費	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	0	0
受講料	0	349,920	192,000	0	0	0	0
委託金収入	182,300	0	0	1,580,040	0	2,743,200	0
事務手数料収入	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	448,000
(経常収益計)	182,300	349,920	192,000	1,580,040	0	2,743,200	448,000
給与手当	0	166,666	83,333	266,666	8,333	8,333	16,666
福利厚生費	0	27,039	13,519	43,262	1,351	1,351	2,703
臨時雇賃金	30,000	40,000	0	32,000	0	0	180,000
広告宣伝費	0	1,822	911	2,916	91	91	182
旅費交通費	0	0	0	92,000	0	0	0
通信運搬費	0	11,685	5,842	18,696	584	23,590	1,168
租税公課	6,500	12,900	7,200	57,100	0	99,100	16,000
消耗品費	0	13,473	6,736	21,557	673	8,989	9,570
リース料	0	17,414	8,707	27,863	870	870	1,741
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0
食糧費	0	3,210	5,023	0	0	0	12,152
印刷製本費	0	0	0	22,376	0	0	55,825
賃借料	36,882	26,758	8,499	41,597	849	849	1,699
諸謝金	0	50,000	150,000	400,400	0	1,650,000	40,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	20,000	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0
渉外交際費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	6,000	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	3,800
雑費	540	7,341	3,670	186,050	583	367	298,734
(経常費用計)	73,922	378,308	293,440	1,212,483	33,334	1,799,540	640,240
(当期経常増減額)	108,378	△ 28,388	△ 101,440	367,557	△ 33,334	943,660	△ 192,240

一般社団法人 佐賀県
正味財産増減計算
平成31年 3月現在 単位

科 目	その他2 小計	法人会計	法人小計	合計
受取入会金	0	36,000	36,000	93,000
正会員受取会費	0	12,409,200	12,409,200	12,409,200
準会員受取会費	0	530,400	530,400	530,400
賛助会員受取会費	0	34,800	34,800	34,800
支部賛助受取会費	0	730,000	730,000	730,000
事業収益	0	0	0	2,280,445
受講料	541,920	0	0	753,600
委託金収入	7,678,580	0	0	10,782,380
事務手数料収入	0	0	0	828,369
受取民間助成金	0	0	0	200,000
受取利息	0	1,311	1,311	1,311
雑収益	448,000	145,721	145,721	1,237,090
(経常収益計)	8,668,500	13,887,432	13,887,432	29,880,595
給与手当	2,108,329	516,677	516,677	6,400,000
福利厚生費	342,039	83,842	83,842	1,038,303
臨時雇賃金	312,000	0	0	495,000
広告宣伝費	23,056	5,666	5,666	70,000
旅費交通費	92,000	219,780	219,780	1,111,488
通信運搬費	171,320	36,236	36,236	620,873
租税公課	313,400	120,150	120,150	687,450
消耗品費	209,854	41,781	41,781	774,629
リース料	220,289	54,000	54,000	668,718
新聞図書費	0	0	0	135,202
食糧費	101,630	145,581	145,581	319,105
印刷製本費	78,201	0	0	199,395
賃借料	276,067	52,715	52,715	852,647
諸謝金	2,446,400	0	0	2,803,222
委託費	30,000	0	0	1,554,006
支払負担金	20,000	0	0	3,876,330
支払助成金	0	0	0	4,586,880
渉外交際費	0	55,000	55,000	218,851
会議費	6,000	764,400	764,400	822,600
減価償却費	0	21,502	21,502	21,502
保険料	3,800	15,180	15,180	18,980
雑費	567,657	22,773	22,773	1,352,163
(経常費用計)	7,322,042	2,155,283	2,155,283	28,627,344
(当期経常増減額)	1,346,458	11,732,149	11,732,149	1,253,251

平成31年4月16日

一般社団法人佐賀県建築士会
会長 犬塚 敏治 様

一般社団法人佐賀県建築士会
監 事 野口 伸守
一般社団法人佐賀県建築士会
監 事 高尾 明夫

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び公益目的支出計画実施報告書に関する監査をいたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

また、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

（3）公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

報告事項

(1) 平成30年度事業及び会務の報告

(2) 平成30年度事業実施の報告

(3) 平成30年度公益目的支出計画実施の報告

(4) 令和元年度事業計画の報告

(5) 令和元年度収支予算の報告

報告事項 (1)

平成30年度 事業及び会務報告

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

1. 事業報告

年 月 日	事 業 内 容
4. 2～4. 23	二級・木造建築士試験受験申込書配布 二級学科135名 製図12名 木造学科 2名 合計149名
4. 6～5. 14	一級建築士試験受験申込書配布 学科92名 製図3名 合計95名
4. 11	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
4. 19～23	二級・木造建築士試験受験申込受付審査 二級学科 86名 製図 4名 合計 90名 インターネット受付 二級学科 50名 製図 13名 合計 63名 木造学科 1名 製図 0名 合計 1名 郵送受付 二級学科 5名 製図 2名 合計 7名
5. 9	監理技術者講習会 参加者 4名 於 建設会館
5. 10～5. 14	一級建築士試験受験申込受付審査 学科42名 製図 0名 合計42名 インターネット受付 学科84名 製図18名 合計102名 郵送受付 学科16名 製図 0名 合計16名
5. 18	危機管理対策部会・免震体験車体験会 参加者 35名 於 アバンセ佐賀
6. 13	監理技術者講習会 参加者 3名 於 建設会館
6. 13	建築技術フェア2018 於 マリトピア 出席者 山口常務理事
6. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 23	平成30年度九州ブロック「建築士の集い」熊本大会 佐賀東 4 佐賀南 4 佐賀北 6 神埼 2 鳥栖 10 小城 6 唐 津 7 伊万里 3 多久 9 武雄 6 杵島 5 鹿島 3 事務局2 於 熊本県 参加者67名
6. 24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

6.25	佐賀県耐震伝道師派遣 於 白石町役場 伝道師2名
6.27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.27	佐賀県耐震伝道師派遣 於 吉野ケ里町 伝道師2名
7.1～	「建築士の日」の事業 講演会、環境美化活動等 実施11地区
7.1	二級建築士「学科の試験」実施 ・受験予定者141名 欠席21名 実受験者数120名 於 佐賀県教育会館
7.1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.5	女性委員会定例会「水鏡プロジェクトワークショップ準備①」 ・和紙の型どり、灯籠制作、台座づくり、糸の加工（400個） ・ペットボトル加工（120個） 於 西与賀コミュニティセンター 副委員長他2名
7.5	佐賀県耐震伝道師派遣 於 嬉野市公会堂 伝道師1名
7.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.11	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
7.11	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.12	女性委員会定例会「水鏡プロジェクトワークショップ準備②」 ・和紙の型どり、灯籠制作、台座づくり、糸の加工（400個） ・ペットボトル加工（120個） 於 西与賀コミュニティセンター 副委員長他1名
7.13	佐賀県耐震伝道師派遣 於 下大町地区 伝道師2名
7.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.19	女性委員会定例会「水鏡プロジェクトワークショップ準備③」 ・和紙の型どり、灯籠制作、台座づくり、糸の加工（400個） ・ペットボトル加工（120個） 於 西与賀コミュニティセンター 副委員長他3名
7.22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

7.22	一級・木造建築士「学科の試験」実施 一級「学科の試験」・受験予定者145名 欠席31名 実受験者数114名 木造「学科の試験」・受験予定者 1名 欠席 1名 実受験者数 0名 於 佐賀県教育会館
7.25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.8	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
8.12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.17	佐賀県耐震伝道師派遣 於 白石町 伝道師1名
8.19	水鏡プロジェクト・灯りづくりワークショップ 於 656広場 青年委員会・女性委員会
8.19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.27	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師2名
8.29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.30	既存住宅状況調査技術者 新規講習会 参加者 27名 アバンセ佐賀
9.2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

9. 9	二級建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 48名 (実受験者45名) 製図から 18名 (実受験者12名) 於 佐賀県教育会館 受験申込者 66名 (実受験者57名)
9. 12	監理技術者講習会 参加者 3名 於 建設会館
9. 12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9. 15	水鏡プロジェクト 於 佐賀市 青年委員会・女性委員会
9. 16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9. 19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9. 26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9. 30	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 3	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 13	女性委員会定例会 「唐津：旧中尾家住宅の見学、概要説明」 参加者 23名 於 唐津市
10. 14	一級建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 27名 (実受験者 24 名) 製図から 18名 (実受験者 17 名) 於 佐賀県教育会館 受験申込者 45名 (実受験者 41 名)
10. 14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 16	建築違反防止週間公開パトロール (市委託事業) ・実施区域 佐賀市 パトロール動員者数 3名
10. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 18	佐賀県耐震伝道師派遣 於 唐津市 伝道師2名
10. 20	佐賀県耐震伝道師派遣 於 鳥栖市 伝道師4名

10. 21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 23	耐震伝道師 スキルアップ講習会 参加者 伝道師28名 於 佐賀県在宅生活サポートセンター
10. 24	佐賀県耐震伝道師派遣 於 玄海町 伝道師2名
10. 24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 26	佐賀県耐震伝道師派遣 於 上峰町 伝道師2名
10. 26	第61回建築士会連合会「さいたま大会」 佐賀東4 佐賀南3 佐賀北4 神埼1 鳥栖8 唐津2 伊万里0 武雄5 鹿島0 杵島1 小城0 多久0 一般4 連合会会長表彰者 佐藤秀樹氏（佐賀東）三原ユキ江氏（佐賀南） 伝統的技能者表彰 今村徳廣氏（鳥栖市） 於 埼玉県 参加者 会員28名 一般4名
10. 28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士3名
10. 28	佐賀県耐震伝道師派遣 於 鳥栖市 伝道師1名
10. 31	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 4	第26回佐賀県下工業高等学校設計競技入賞作品表彰式 於 どんどんどんの森
11. 4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 10	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師4名
11. 11	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師4名
11. 11	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 14	監理技術者講習会 参加者 6名 於 建設会館
11. 18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

11. 22	佐賀県耐震伝道師派遣 於 伊万里市 伝道師2名
11. 22	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師1名
11. 25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 29	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 講習会 於 グランデはがくれ 会長他1名
11. 29	佐賀県耐震伝道師派遣 於 多久市 伝道師2名
12. 1～2	平成30年度九州ブロック「九州まちづくり塾inからつ」 福岡県 3 長崎県 8 大分県 1 熊本県 2 宮崎県 3 沖縄県 4 佐賀県 26 鹿児島県 2 於 唐津市 参加者49名
12. 2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 6	二級建築士試験合格発表 ・合格者 2級：28名 合格率49.12%
12. 9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 12	監理技術者講習会 参加者 3名 於 建設会館
12. 16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 20	一級建築士試験合格発表 ・合格者 1級：16名 合格率39%
12. 26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

1. 14	総合資格学院合格者祝賀会 出席者 坂口副会長1名 於 鳥栖市
1. 16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 16	監理技術者講習会 参加者 5名 於 建設会館
1. 19	拡大協議会in鳥栖 57名参加 佐賀東 2 佐賀南 2 佐賀北 3 神埼 2 小城 5 鹿島 6 唐津 3 伊万里 4 武雄 3 杵島 2 鳥栖 20 事務局 2 於 鳥栖市
1. 20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 21	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師2名
1. 23	佐賀市景観賞 表彰式 於 佐賀市立図書館
1. 23	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 26	佐賀県介護ロボットフォーラム 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士2名
1. 27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 30	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 3	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 3	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師4名
2. 4	平成30年度 公共建築物木材利用技術セミナー 講演Ⅰ 演題「木材利用促進について（構造編）」 講師：（一財）木工造建築研究所 主任研究員 檜原靖孝 氏 講演Ⅱ 演題「木の建築が選ばれるために」 講師：NPO法人 サウンドウッズ 代表理事 安田哲也 氏 意見交換会 於 グランデはがくれ 参加者87名
2. 6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 8	日建学院合格者祝賀会 出席者 会長 於 佐賀市
2. 9	災害対策勉強会 参加者 36名 於 エスプラッツホール

2. 10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 19	建築士会技術研修 参加者 会員35名 非会員3名 於 アバンセ佐賀
2. 20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 23	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師1名
2. 24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 24	平成30年度 一級二級建築士免許証明書交付式 ・一級建築士 8名 ・二級建築士 15名 於 建設会館 参加者 会長他11名
2. 27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 1	北陵高校卒業式 出席者 会長
3. 3	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 8	改正建築士業務報酬基準説明会 於 グランデはがくれ 参加者 49名
3. 10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 11	佐賀県耐震伝道師派遣 於 鹿島市 伝道師2名
3. 13	監理技術者講習会 参加者 5名 於 建設会館
3. 13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 15	産業技術学院修了式 会長出席
3. 16	佐賀の木家受賞施設見学会
3. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

3.19	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師1名
3.20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

2. 会務報告

月 日	事 業 内 容
4. 14	九州ブロック 青年女性建築士協議会 於 福岡県 出席者 青年委員長他4名
4. 18	表彰委員会 1. 平成30年度 佐賀県建築士会会長表彰について 2. 平成30年度 連合会会長表彰について 3. 平成30年度 伝統的技能者表彰について 4. その他 於 建設会館 出席者 会長他5名
4. 21	青年委員会 1. 30年度青年委員会事業計画について 2. 九州ブロック研究集会「建築士の集い」熊本大会について 3. その他 於 商工ビル 委員長他10名
4. 23	平成29年度後期会計監査 ・監事 野口伸守、瀧進 於 建設会館 出席者 立会 会長他2名
4. 25	三役会 1. 組織等 2. 平成29年度 事業及び会務報告について 3. 平成29年度 事業実施報告について 4. 平成29年度 収支決算の承認について 5. 平成29年度 公益目的支出計画実施報告書について 6. 平成29年度 監査結果報告について 7. 平成30年度 事業計画及び収支予算について 8. 平成30年度 事業計画及び収支予算佐賀県認可書について その他 1. 連合会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について 2. 新規入会者の承認について 於 建設会館 出席者 会長他6名
4. 25	総務財務委員会 1. 組織等 2. 平成29年度 事業及び会務報告について 3. 平成29年度 事業実施報告について 4. 平成29年度 収支決算の承認について 5. 平成29年度 公益目的支出計画実施報告書について 6. 平成29年度 監査結果報告について 7. 平成30年度 事業計画及び収支予算について 8. 平成30年度 事業計画及び収支予算佐賀県認可書について その他 1. 連合会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について 2. 新規入会者の承認について 於 建設会館 出席者 会長他10名

4. 26	平成30年度 佐賀の木・家・まちづくり協議会総会 於 グランデはがくれ 出席者 会長他1名
4. 27	佐賀県建築住宅課 打合わせ 於 建設会館 出席者 会長他2名
5. 7	理事会 1. 議決事項 1. 組織等 2. 平成29年度 事業及び会務報告について 3. 平成29年度 事業報告について 4. 平成29年度 収支決算の承認について 5. 平成29年度 公益目的支出計画実施報告書について 6. 平成29年度 監査結果報告について 7. 連合会長及び佐賀県建築士会長表彰者の推薦について 8. 新規入会者承認について 2. 報告事項 1. 平成30年度 事業計画及び収支予算について（再掲） 2. 平成30年度 事業計画及び収支予算佐賀県認可書 3. その他 1. 一級建築士の懲戒処分について 於 建設会館 出席者 会長他30名
5. 15	佐賀の木・家・まちづくり協議会 気候風土に応じた住まいの基準検討会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
5. 18	女性委員会 1. 29年度 事業報告 2. 29年度 収支報告 3. 30年度 事業計画 4. 30年度 予算計画 5. 役員改選について 6. 建築士の集い・熊本大会 全建女高知大会 ご案内 7. その他 於 商工ビル 出席者 委員長他11名
5. 22	三役会 平成30年度通常総会打合せ 於 グランデはがくれ 出席者 会長他6名
5. 22	平成30年度通常総会 表彰者 会長表彰〔個人〕 佐藤秀樹（佐賀東）佐藤知司（唐津）藤崎透（武雄） 井上敏文（杵島）有森民夫（鹿島）國廣英明（鹿島） 徳永誠一郎（鹿島） 会長表彰〔団体〕 鳥栖地区建築士会広報委員会 議事 第1号議案 平成29年度収支決算の承認 報告事項 (1) 平成29年度事業及び会務の報告

5. 22	(2) 平成29年度事業実施の報告 (3) 平成29年度公益目的支出計画実施の報告 (4) 平成30年度事業計画の報告 (5) 平成30年度収支予算の報告 第2号議案 役員改選の議決 その他 懇親会 於 グランドはがくれ 出席者64名 委任状 429名
5. 28	青年委員会 1. 地域実践活動の発表 中間報告（唐津地区） 2. その他 於 ゆめぷらっと小城 出席者 委員長他12名
6. 7	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 委員長・副委員長の選出 2. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 3. 地域貢献活動基金助成募集について 4. 九州まちづくり塾について 5. 景観整備機構活動の事業推進について 6. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 7. 耐震伝道師の事業推進 8. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 9. 危機管理対策部会の事業について 10. まちづくり大賞の募集について 於 建設会館 出席者 会長他9名
6. 8	平成30年度 建設産業団体連合会 総会 於 ホテルニューオータニ佐賀 出席者 会長他1名
6. 15	平成30年度 住宅相談等説明会 於 建設会館 出席者 会長他5名
6. 18	女性委員会 1. 委員長委嘱状交付 2. 平成30年度建築士会事業計画 3. 平成30年度女性委員会事業計画及び予算 4. その他 於 建設会館 出席者 会長他12名
6. 19	総務財務委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状交付 2. 平成30年度事業計画について 3. 平成30年度予算について 4. 建築士資格制度の改善に関する共同提案について 5. 空き家対策に取り組む市町村の状況について 6. 契約事業について 於 建設会館 出席者 会長他7名
6. 20	平成30年度 日本建築士会連合会総会 於 東京 出席者 会長

6. 22	平成30年度 九州ブロック総会 於 宮崎県 出席者 会長他1名
6. 23	九州ブロック青年女性協議会 於 熊本県 出席者 青年委員長他3名
6. 26	会員委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 年間行事予定について 3. 平成30年度会員増強キャンペーンについて 4. 平成30年度版会員名簿の発行について 於 建設会館 出席者 会長他9名
6. 26	青年委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 九州ブロック研究集会「建築士の集い」熊本大会について 3. 建築士試験課題見学会 4. 拡大協議会の開催 5. 予算について 於 建設会館 出席者 会長他9名
6. 26	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
6. 27	広報委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 平成30年度事業及び予算について 3. 各事業の取材について 於 建設会館 出席者 会長他8名
6. 27	技術研修委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 平成30年度事業及び予算について 3. 各技術・研修事業について 於 建設会館 出席者 会長他8名
6. 28	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 総会 於 建設会館
7. 11	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 地域貢献活動基金助成募集について 3. 九州まちづくり塾について 4. 景観整備機構活動の事業推進について 5. 佐賀市クリーク保全活用推進事業について 6. 耐震伝道師の事業推進 7. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 8. 危機管理対策部会の事業について 9. 各部会について 10. 平成30年度「まちづくりに係る建築士等と自治体との連携強化のための 方策検討事業の実施」について 於 岡田三郎助アトリエ 出席者 委員長他8名

7. 19	本会・各地区事務局職員会議 1. 組織等 2. 平成29年度の事業及び会務報告について 3. 平成29年度の事業実施報告について 4. 平成30年度事業実施計画及び収支予算について 5. 平成29年度及び平成30年度契約一覧表について 6. 委員会別年間計画表及び会員名簿の発行について 7. 表彰について 於 建設会館 出席者 会長他10名
7. 24	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 役員会 於 建設会館 センター長他2名
7. 25	人権同和問題研修会 於 メートプラザ 事務局長
7. 27	佐賀の木・家・まちづくり協議会 気候風土に応じた住まいの基準検討会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
7. 28	平成30年度全国女性建築士連絡協議会 於 高知県 出席者 女性委員長他2名
7. 31	改正建築基準法説明会 於 福岡県自治会館 出席者 会長
8. 7	景観賞打ち合わせ 於 建設会館 出席者 常務理事他6名
8. 21	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
8. 22	佐賀県くらしの安全安心課打ち合わせ 於 建設会館 会長他1名
9. 5	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 地域貢献活動基金助成募集について 3. 九州まちづくり塾について 4. 景観整備機構活動の事業推進について 5. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 6. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 7. 危機管理対策部会の事業について 於 岡田三郎助アトリエ 出席者 委員長他7名
9. 11	三役会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 佐賀県知事選挙候補者推薦書の取り扱いについて 5. 全国地中熱利用促進地域交流2018佐賀の後援について 6. 地震時における被災建築物応急危険度判定等に関する協定書について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（4月～8月分）

9.11	2. 「建築士の日」事業について 3. 全国大会「さいたま」参加状況について 4. 連合会会長表彰について 5. 会員増強キャンペーンについて 6. 平成30年建築士試験状況表について 7. 平成30年・31年度各委員会名簿について 8. その他 於 建設会館 出席者 会長他5名
9.14	九州ブロック会 事務局長・事務局職員会議 於 沖縄県 出席者 事務局長他1名
9.18	佐賀の木・家・まちづくり協議会 気候風土に応じた住まいの基準検討会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
9.20	CPD専攻建築士委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. CPD専攻建築士委員会会務・事業について 3. 委員長の説明 4. CPD研修履歴証明発行作業 5. その他 於 建設会館 出席者 会長他9名
9.25	高校生の設計競技 一次審査 於 建設会館 出席者 会長他1名
9.28	理事会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 佐賀県知事選挙候補者推薦書の取り扱いについて 5. 全国地中熱利用促進地域交流2018佐賀の後援について 6. 地震時における被災建築物応急危険度判定等に関する協定書について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（4月～8月分） 2. 「建築士の日」事業について 3. 全国大会「さいたま」参加状況について 4. 連合会会長表彰について 5. 会員増強キャンペーンについて 6. 平成30年建築士試験状況表について 7. 平成30年・31年度各委員会名簿について 8. 平成30年度地域貢献活動基金助成について 9. 平成30年年度「まちづくりに係る建築士会等と自治体との連携強化 のための方策検討事業」について 10. 九州まちづくり塾について 11. 年間行事計画表 12. その他 於 建設会館 出席者 会長他26名

9. 29	第26回県下工業高校建築学科設計競技作品審査会 設計課題「二世帯住宅（同居または敷地内別棟）」 応募作品数 134点 佐賀工業高校47点 鳥栖工業高校37点 唐津工業高校41点 北陵高校3点 塩田工業高校6点 入賞者 唐津工業高校（佐賀県知事賞1点 銀賞1点 銅賞1点 奨励賞1点） 佐賀工業高校（銅賞2点 奨励賞1点） 塩田工業高校（銀賞1点 奨励賞1点） 鳥栖工業高校（奨励賞1点） 於 建設会館 出席者 後藤審査委員長 他4名
10. 1	法・制度検討委員会 於 東京 出席者 会長
10. 3	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 九州まちづくり塾について 3. 景観整備機構活動の事業推進について 4. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 5. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 6. 危機管理対策部会の事業について 7. 各部会より 於 商工ビル 出席者 委員長他8名
10. 13	女性委員会 1. 建築士の集い 熊本大会報告 2. 全建女 高知大会報告 3. 第1回定例会（水鏡プロジェクト）報告 4. 連合会女性委員会より「魅力ある和の空間」ガイドブックについて 5. 会員交流 6. 第2回定例会 7. その他 於 唐津市 出席者 委員長他8名
10. 15	会員増強タスクフォース会議 於 東京 出席者 会長
10. 16	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
10. 17	建築甲子園 審査会 佐賀工業高校 鳥栖工業高校 於 建設会館 出席者 会長他1名
10. 18	佐賀県建築士会・建築士事務所協会・建築家協会 三団体会議 於 建設会館 出席者 会長他2名
10. 25	日本建築士会連合会 理事会・会長会議 於 埼玉県 出席者 会長
10. 29	九州沖縄設計3団体懇談会セミナー 於 福岡県 出席者 会長
10. 30	消費生活相談レベルアップ研修会 於 佐賀市 出席者 会長

10.30	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 九州まちづくり塾について 3. 佐賀市クリーク保全活用推進事業について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 5. 危機管理対策部会の事業について 6. 茅葺講演会について 7. 各部会より 於 商工ビル 出席者 会長他8名
11.1	佐賀県空き家対策連絡会議 於 グランドはがくれ 出席者 会長
11.15	会計監査（上半期） 於 建設会館 野口伸守 高尾明夫 立会 会長他2名
11.17	九州ブロック青年女性協議会 於 沖縄県 出席者 青年委員長他1名
11.22	佐賀の木・家・まちづくり協議会 気候風土に応じた住まいの基準検討会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
11.28	建築士審査会 於 佐賀市 出席者 会長
11.28	不動産講演会 於 佐賀市 出席者 局長
11.30	九州ブロック会長会議 於 鹿児島県 出席者 会長
12.3	SAGA建設技術フェア2019 実行委員会 於 佐賀市 出席者 会長
12.14	三役会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 中間監査について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（9月～12月分） 2. 平成31年度事業計画について 3. 拡大協議会in鳥栖について 4. 会員増強キャンペーンについて 5. 平成30年建築士試験状況表について 6. 建築士法改正について 7. 年間行事計画表 その他 1. 講習会等の開催チラシについて 於 伊万里市 出席者 会長6名
12.19	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事

1.15	理事会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 「SAGA建設技術フェア2019」について 5. 中間監査報告について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（9月～12月分） 2. 平成31年度事業計画について 3. 拡大協議会in鳥栖について 4. 会員増強キャンペーンについて 5. 平成30年建築士試験状況表について 6. 建築士法改正について 7. 年間行事計画表 8. 講習会等の開催案内について 於 建設会館 出席者 会長26名
1.16	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 九州まちづくり塾について 3. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 5. 危機管理対策部会の事業について 6. 茅葺講演会について 7. 各部会より 於 商工ビル 出席者 会長他7名
1.17	応急危険度判定協定締結式 於 佐賀県庁 出席者 会長他2名
1.18	在宅サポートセンター事例検討会 於 佐賀県在宅生活サポートセンター 出席者 会長
1.22	佐賀県建設業協会 新春の集い 於 ホテルニューオータニ佐賀 出席者 会長
1.23	佐賀の木・家・まちづくり協議会 気候風土に応じた住まいの基準検討会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
2.1	全国まちづくり委員長会議 於 神戸 出席者 委員長他3名
2.13	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
2.23	九州ブロック会長会議 於 宮崎県 出席者 会長
2.26	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 工業高校設計コンペのための施設見学会について 2. 危機管理対策部会の事業について 於 商工ビル 出席者 委員長他7名

2. 27	在宅サポートセンター福祉用具運営協議会 於 佐賀県在宅生活サポートセンター 出席者 会長
2. 28	全国職員会議 於 連合会 出席者 局長
3. 6	会員増強タスクフォース会議 於 連合会 出席者 会長
3. 12	在宅サポートセンター住宅相談打ち合わせ 於 佐賀県在宅生活サポートセンター 出席者 会長他1名
3. 15	三役会 議題 1. 平成31年度事業計画及び収支予算（案） 2. 新会員の承認について 3. 佐賀県建築士会会長及び連合会会長表彰者の推薦について 4. 会員キャンペーンについて 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（1月～3月分） 2. 平成30年度各委員会活動報告について 3. 地震時における被災建築物応急危険度判定に関する協定締結について 於 建設会館 出席者 会長他6名
3. 20	総務財務委員会 議題 1. 平成31年度事業計画及び収支予算（案） 2. 新会員の承認について 3. 佐賀県建築士会会長及び連合会会長表彰者の推薦について 4. 会員キャンペーンについて 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（1月～3月分） 2. 平成30年度各委員会活動報告について 3. 地震時における被災建築物応急危険度判定に関する協定締結について 於 建設会館 出席者 会長他11名
3. 23	女性委員会 1. 各報告 2. 30年度事業報告 3. 31年度事業計画および予算 4. 来年度の役員について 5. 来年度の定例会について 6. 各地区より連絡事項 於 武雄市 出席者 委員長他6名
3. 25	青年委員会 1. 全国青年委員長会議の報告 2. 31年度建築士の集い（沖縄大会）地域実践活動発表について 於 小城市 出席者 委員長他10名
3. 26	産業技術学院連絡会議 於 多久市 出席者 会長

3.27	理事会 議題 1. 平成31年度事業計画及び収支予算（案） 2. 新会員の承認について 3. 佐賀県建築士会会長及び連合会会長表彰者の推薦について 4. 会員キャンペーンについて 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（1月～3月分） 2. 平成30年度各委員会活動報告について 3. 地震時における被災建築物応急危険度判定に関する協定締結について 於 建設会館 出席者 会長他36名
3.28	佐賀の木・家・まちづくり協議会 会計監査 於 支援機構 出席者 事務局長

会 員 数 報 告

令和元年 4 月 1 日現在

正会員・準会員

佐賀東	1 1 7 (1 9)	佐賀南	1 1 8	佐賀北	1 1 0 (3)
神 埼	2 4 (2)	鳥 栖	8 9 (5)	小 城	3 6 (3)
多 久	3 6	唐 津	1 4 6 (9)	伊万里	9 3 (6)
武 雄	6 1 (3)	杵 島	3 1 (5)	鹿 島	5 9 (1)

計 920名 (準会員56名を含む)

名 譽 會 員 山 口 傳 中 野 昭 則
 養 原 利 美

賛助会員(本部) 32社 (72口)

顧問会員 村岡浩文

相 談 役 本 告 勘 三 郎

本部役員

理 事	3 5名			
監 事	野 口 伸 守	高 尾 明 夫		
会 長	犬 塚 敏 治			
副 会 長	坂 口 義 孝	山 田 俊 明	福 母 秀 一	
常 務 理 事	佐 藤 秀 樹	小 島 啓	山 口 美 由 起	

○入会者

40 名

平成31年4月1日現在

地区名	氏 名					計
佐賀東	井原悠実	松崎成希	田島裕也	久留間優樹	西村博文	7
	村崎晋哉	古川佳昭 (多久から移動)				
佐賀南	古賀 徹	島淵裕之	川口圭太	山領里美	山田絵理	9
	野中いずみ	一番ヶ瀬裕司	江下忠由 (佐賀北から移動)	小島京子		
佐賀北	遠藤明子 (東から移動)	吉田菜奈美	樋渡和人	田久保雄貴	平川真佐子	10
	脇田泰成	大野智士	山口弘一郎	森山拓弥	久野悦子	
神 埼	松永正浩	大隈正博				2
鳥 栖	小田 悠	松尾博士	佐藤英佑	佐々木梨紗	初村沙也歌	5
小 城	岸川直樹					1
多 久	野田吾良					1
唐 津	古川長生					1
伊万里						0
武 雄	稗田欽優	池田慎伍	岩田光博			3
杵 島						0
鹿 島	白仁田祐季					1

○退会者

36 名

地区名	氏 名					
佐賀東	遠藤明子 (佐賀北へ移動)	山崎 猛	内川初子	小路晃生		4
佐賀南	千住優介	副島史郎	江口 翔			3
佐賀北	若松昌治	原田悟志	永利 洋	田久保百合子	堀田和弘	9
	江下忠由 (佐賀南へ移動)	橋本晃司	吉田英樹	徳田健太		
神 埼						0
鳥 栖	佐藤幸信	伊東光男	磯野博幸			3
小 城	野田 徹	大隈正博	西村 功			3
多 久	寶蔵寺一憲	古川佳昭 (佐賀東へ移動)				2
唐 津	山本弘道	中島大助	田淵龍二	泉日出夫		4
伊万里	大川井寛子	久保光良	田代 学	波多勝廣		4
武 雄	乙成治義	武富千之				2
杵 島	久富智豪	武富智明				2
鹿 島						0

○死亡者

2 名

地区名	氏 名	地区名	氏 名
伊万里	岸川勝也	佐賀北	大串健一

賛 助 会 員 名 簿

名 称	口数	名 称	口数
松尾建設(株)	10	前田建設工業(株)	2
(株)中野建設	5	(有)佐賀検査サービス	1
大西工業(株)	3	(株)副島金物	1
(株)九電工 佐賀支店	3	竹下建材店	1
黒木建設(株)	3	(株)電興社	1
(株)佐電工	3	(株)永池	1
上滝建設(株)	3	山口産業(株)	1
(株)中島工務店	3	(株)やましげ	1
東島電気工事(株)	3	YKK AP(株)佐賀支店	1
(株)福岡商店	3	亀屋硝子 (株)	1
(株)ウチダ	2	(株)建築資料研究社 佐賀支店	2
唐津土建工業(株)	2	総合資格学院 佐賀校	5
高田電機(株)	2	ケイミュー(株)九州営業開発室	1
(株)大洋建設	3	ジャパンパイル(株)佐賀営業所	1
(公財)佐賀県建設技術支援機構	1	(株)樹積算	1
(株)創新	1	(有)トップ消毒	1
以上 32社			72口

報告事項（２）

平成30年度事業実施報告

建築士の資質の維持・向上に取り組み、建築士会の財政健全化に努めるとともに、公共に資する活動を掲げ、建築士の社会的地位の向上と建築文化の振興を進める事業を以下のとおり実施しました。

1 組織に関する事業

(1) 組織の強化に関する事業

① 会員増強

★事業遂行の取り組み

平成30年度は、平成31年1月1日から平成31年3月31日の3ヶ月及び翌年度の平成31年4月1日から平成31年5月31日の5ヶ月間を会員増強キャンペーン期間とし会員増強に取り組んでいる。1月から3月の期間は、建築士免許証を新規に登録した建築士の入会と免許証交付式に出席した建築士の加入を促進するためとし、キャンペーン期間中の入会者は入会金を無料とした。

また、4月から5月の期間は、企業の新規採用者等に対応するための会員増強キャンペーンを新たに実施し、期間中の入会者は入会金を無料とすることにした。

★事業遂行の効果

新規入会18名があり、会員増強キャンペーンの一定の効果はあった。

特に2月24日の免許証交付式の際は、役員、会員委員、青年委員長からの積極的な勧誘の中で、多くの新規入会者を確保できた。今後も、さらに多くの会員入会につながるよう、組織的に取り組みたい。

※平成30年4月1日正会員867名・準会員52名⇒平成31年3月31日正会員864名・準会員56名

② 青年建築士、女性建築士の組織の強化

★事業遂行の取り組み

青年・女性建築士交流会、講習会、水鏡プロジェクト、唐津での旧中尾家見学会等の開催及び鳥栖での拡大協議会への積極的な参加を募った。また、建築士の集い熊本大会やパッションからつながる「KIZUNAin長崎」には青年・女性委員会を中心に参加した。

★事業遂行の効果

各事業の開催や参加要請に対し、各地区から青年委員、女性委員が積極的に参加した。○九州ブロック研究集会及び全国女性建築士連絡協議会に青年、女性委員会から8名の参加。

○青年建築士

- ・第1回定例会 平成30年4月21日「30年度青年委員会事業計画・建築士の集い熊本大会

商工ビル 参加者11名

- ・第2回定例会 平成30年5月28日「地域実践活動の発表中間報告（唐津地区）
ゆめぷらっと小城 参加者13名

- ・第3回定例会 平成30年6月26日「委員長委嘱状及び事業計画、予算」
建設会館 参加者9名
- ・第4回定例会 平成31年3月25日「全国青年委員長会議の報告、建築士の集い
(沖縄大会) 地域実践活動発表」
古賀木材センター会議室 参加者 11名

○女性建築士

- ・第1回定例会 平成30年5月18日「29年度事業、決算報告・30年度事業、予算計画等」及び役員改選・建築士の集い熊本大会
市民活動プラザ 参加者12名
- ・第2回定例会 平成30年6月18日「委員長委嘱状及び本部事業計画、予算」
建設会館 参加者13名
- ・佐賀三地区開催の「水鏡プロジェクト」との共催事業。
平成30年7月5日～19日(毎週木曜日)「灯明製作」
平成30年8月19日「灯明づくりワークショップ」656広場
平成30年9月8日「水鏡プロジェクト」雨天延期
平成30年9月15日「水鏡プロジェクト」
建築士会参加者 延べ134名
女性委員会 延べ26名

※ 市民や子供たちとの交流の中で建築士会のPRと情報発信ができた。

- ・第3回定例会・研修会 平成30年10月13日
「唐津：旧中尾家住宅の視察」 参加者21名
- ・第4回定例会 平成31年3月23日「H30各事業報告、平成31年度事業の対応等」
武雄市役所 参加者7名
- ・九州ブロック研究集会「建築士の集い」熊本大会 平成30年6月23日
くまもと森都心プラザ 参加者67名
- ・第27回拡大協議会 in 鳥栖 「ぶらり今昔鳥栖さるき」
平成31年1月19日 鳥栖市
参加者57名

各地区からの積極的な参加があった。情報の共有化、青年・女性建築士同士の連帯感・技術の向上につながった。建築士の集いの分科会の発表では、唐津地区から行った。青年及び女性建築士の結びつきや・コミュニケーションに繋がり、さらに強い絆が築けた。今後、更なる強化に努めたい。

③ 賛助会員の拡大

★事業遂行の取り組み

市民も含めた会員以外への各種講習会、建築士会の事業、親睦事業への参加呼びかけ及び新規入会勧誘。又、研修会・総会後の懇親会で新規入会の要請を行った。

★事業遂行の効果

士会主催の各種講習会への参加メリット(CPD等)の理解による参加継続につながった。各地区親睦事業であるペタンク、ゴルフ、ボーリング、ソフトボール等の大会参加を通じて、賛助会員及び建築士会員との交流並びに親睦につながり、企業協賛等の協力もい

ただけた。

今後は、新賛助会員の入会促進と現賛助会員の退会防止に努める。

※・本部賛助会員数 1 減 (H31.4.1 現在)

・地区別賛助会員数 (H30 年度名簿作成時現在)

本部 (33 社 73 口)、佐賀 (23 社)、神埼 (0) 鳥栖 (33 社)、小城 (15 社)、
多久 (17 社) 唐津 (46 社)、伊万里 (19 社)、武雄 (34 社)、杵島 (0)、
鹿島 (10 社)

④ 各地区事務担当学会議

★事業遂行の取り組み

各地区の事務担当者の異動や担当事務所の変更により事業の円滑な遂行や事業内容の周知・啓発を行うため担当学会議を開催した。

★事業遂行の効果

各地区事務局から担当者が出席し、事業の内容や各地区の課題、本部との事業の意思疎通が図れた。

日 時 平成 30 年 7 月 19 日 (木)

場 所 建設会館

出席者 各地区事務担当者 12 名

(2) 新公益法人会計基準への適格な対応

★事業遂行の取り組み

新公益法人 (一般社団法人) に則った会計基準での決算を行った。

★事業遂行の効果

平成 30 年度も黒字で決算でき、四期連続の黒字となった。

住宅相談事業や耐震伝道師派遣事業等の受託事業等の増により、収入増が図れた。今後も継続して、財政健全化の実現に努めたい。

また公益目的支出計画も計画に沿って順調に推移している。

(3) 会員相互の親睦推進

★事業遂行の取り組み

連合会、九州ブロック、県内事業、各地区における親睦事業の開催及び参加要請を行った。

★事業遂行の効果

全国大会埼玉大会、九州ブロック研究集会「建築士の集い」熊本大会、拡大協議会 in 鳥栖、各地区総会・研修会・親睦事業 (ゴルフ、ボーリング、ソフトボール大会等)・建築士の日事業等で各地区会員相互の交流並びに親睦推進につながった。

2 建築士制度等に関わる事業

(1) 建築士法改正関連の政省令への対応

★事業遂行の取り組み

平成 30 年度は、建築士法の建築士試験に大幅な改正があり、2 年以内の施行に向け、関係機関や行政と連携・協議を行った。

来年度も引き続き協議等を行い、スムーズな試験環境へ移行するよう努める。

また、改正業務報酬基準説明会を始めとして、関連法令を含めた法改正に対して会員への啓発を行った。

★事業遂行の効果

改正建築士法の建築士試験は、今後、スムーズな試験環境へ移行するように取り組んでいる。

また、その他法改正は建築士会のホームページや会員への会報誌、説明会等で法改正の啓発、周知に努めた。

(2) 建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施

★事業遂行の取り組み

平成 25 年 10 月 1 日から二級・木造の登録業務を行っている。

また、一級登録業務も連合会からの依頼により、登録書類等を連合会へ送付した。

★事業遂行の効果

一級・二級・木造・ともに登録業務は順調に推移し、免許証明書交付も適正に行った。

(3) 専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動

更新時期の会員に対してその旨の通知を行い、引き続き更新をお願いした。

★事業遂行の効果

冊子配布等により制度の周知や普及を進めた。さらに、連合会では、専攻建築士制度のホームページを刷新し、自らの詳細なポートフォリオを作成し、その専門性の PR が出来るほか、専門領域が更に活かされるよう制度の周知・普及に努めた。

また、登録者のメリット付与（例：プロポーザル方式による設計者選定条件として、専攻建築士を明記）に関して検討を行った。

(4) 建築士免許証等の提示義務化によるカードの作成業務推進

★事業遂行の取り組み

平成 27 年 6 月 25 日に施行された建築士法改正により委託者からの求めに応じ建築士免許証または建築士免許証明書の提示が義務化された。このことから、携帯が可能なカード型免許証明書へのシフト推進を行った。

★事業遂行の効果

各建築士に対して、カード掲示の義務化とカード作製 PR リーフレットを配布した。

平成 30 年度のカードへの変更者数

一級 9 名	二級 16 名	計 25 名
--------	---------	--------

3 継続能力開発（CPD）に関わる事業

(1) 全建築士を対象とした継続能力開発の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動及び研修会、講習会のダイレクトメールでの啓発推進を行った。

★事業遂行の効果

毎年、確実に普及し登録増になってきた。H30(会員 16 名増)(非会員 4 名増)

(2) 行政及び他団体との協力体制の確立

★事業遂行の取り組み

佐賀県へ CPD 活用方策の働きかけを行った。

★事業遂行の効果

建築工事等入札参加資格審査の企業内技術者取得単位数の要件として採用している。

(県建設技術課)

建築物の設計及び監理業務委託について指名競争入札を行う場合(1 千万円未満の委託業務)に業務能力によって格付けした「設計等委託候補者評価名簿」の中から業務評価に応じて指名している。(県建築住宅課)

・ CPD の取得実績は、この「設計等委託候補者評価名簿」を作成する際(2 年に 1 度)の評価要素の一つとして活用。

・ CPD に関する評価点は、過去 1 年間の所員の推奨単位の取得者の人数に応じて加算している。

このことから、CPD は業務評価に反映され、一定の効果が出てきた。

4 建築士の資質向上

(1) 建築士に課せられる定期講習会の開催

★事業遂行の取り組み

定期講習は、佐賀県建築士事務所協会と隔年開催となっており、平成 30 年度は、(一社)佐賀県建築士事務所協会が開催した。

★事業遂行の効果

開催期日：平成 30 年 7 月 20 日(金)

開催場所：佐賀県教育会館

受講者数：131 名

(2) 法制度改正に伴う講習会の開催

★事業遂行の取り組み

平成 30 年改正建築士業務報酬基準説明会及び国、県・市町からの通知文や説明会を建築士会のホームページやチラシ配布により会員建築士に受講を促した。

★事業遂行の効果

・ 改正建築士業務報酬基準説明会 平成 31 年 3 月 8 日(金)「グランデはがくれ」

受講者 49 名

- ・会員への法制度改正等を周知・啓発を行い、会員建築士の講習会への参加や資質向上を図った。

(3) 建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催

★事業遂行の取り組み

「公共建築物木材利用セミナー」平成31年2月4日（月）

グランデはがくれ

「建築士会技術研修」平成31年2月19日（火）

アバンセ4階第3研修室

「第22回佐賀市景観賞」・「SAGA建設技術フェア2018」

「第8回全国地中熱利用促進地域交流2018佐賀」

「健康・省エネシンポジウム in 佐賀Ⅶ」等を後援した。

★事業遂行の効果

「公共建築物木材利用セミナー」平成31年2月4日（金）

受講者 87名

「建築士会技術研修」平成31年2月19日（火）

受講者 38名（会員：35名、非会員3名）

- ・後援した各イベントは盛況に終了し、後援団体として建築士会をPRすることができた。

(4) 建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催

★事業遂行の取り組み

受講者の増加が課題ではあるが、多くの建築施工従業員を雇用する建設業関係者にダイレクトメールで周知啓発を行った。

「監理技術者講習」毎月第三水曜日開催

平成30年4月～平成31年3月まで12ヶ月開催

建設会館大会議室

★事業遂行の効果

建築に特化した監理技術者講習会としての周知啓発を図るとともに、受講者の確保に努めたい。

「監理技術者講習」毎月第三水曜日

受講者 32名

(5) 会員の「既存住宅状況調査技術者講習会」開催

★事業遂行の取り組み

宅建業法の改正により平成30年4月から既存住宅の売買時に行われる重要事項説明の既存住宅状況調査を実施できる技術者を養成する講習会を1回開催した。

★事業遂行の効果

「既存住宅状況調査技術者講習会」平成30年8月30日（木）

アバンセ 受講者 27名

※連合会での講習受講者総数3,900人・佐賀県27名

5 表 彰

(1) 国家褒章、国土交通大臣表彰、知事表彰、連合会表彰

★事業遂行の取り組み

表彰委員会を開催し、表彰者の推薦等を行った。

連合会会長表彰推薦 2 名

伝統的技能者表彰推薦 1 名

★事業遂行の効果

- ・平成 30 年 10 月 26 日第 61 回建築士全国大会埼玉大会において 2 名の方が連合会会長表彰及び 1 名の方が伝統的技能者表彰を受賞された。

(2) 士会、功労者及び永年会員表彰

★事業遂行の取り組み

建築士会会長推薦 個人 7 名

// 団体 1 団体

★事業遂行の効果

- ・平成 30 年度佐賀県建築士会総会において個人 7 名及び 1 団体を表彰した。

6 広報、情報に関する事業

(1) 連合会、情報ネットワークの活用

★事業遂行の取り組み

広報委員会との協力による定期的なホームページの更新及び連合会、士会内外の情報・広報の提供を会員に行なった。

★事業遂行の効果

連合会、建築士会内外の情報・広報のスピーディーな伝達並びに他組織とのコミュニケーションにもつながった。

今後とも、電子媒体（インターネット、電子メール等）を利用した情報伝達、広報の運営を継続、拡大し、組織活動の効率化・迅速化につなげていく。

(2) 会報誌の発行（ホームページ掲載）

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀建築士会報をホームページのブログで発行した。
- ・建築士会の会員活動をブログに掲載し、その都度情報提供を行った。

★事業遂行の効果

- ・会報誌をブログに掲載するとともに、会員活動や地区活動の情報提供を会員に行った。

(3) 会員名簿の発行（各地区への CD ファイル配布）

★事業遂行の取り組み

- ・会員名簿は、電子媒体にて作成。

★事業遂行の効果

- ・会員名簿は、CDにて作成し、各地区会長、各地区事務局及び各理事に送付した。
- ・各会員からの会員名簿提供に対しては、その都度、CD・メール送付で対応した。
- ・本部からの案内はがき等による会員データ（メールアドレス）の整備を充実させた。

7 会員活動に関する事業

(1) 建築士集会への参加

★事業遂行の取り組み

- ・全国大会埼玉大会は、本部からの通知や地区活動の中で対応した。
(平成 30 年 10 月 26 日開催)
- ・建築士の集いは、熊本大会の広報及び情報発信並びに募集を行った。
(平成 30 年 6 月 23 日開催)

★事業遂行の効果

- ・全国大会埼玉大会には、32 名の会員が参加した。
- ・建築士の集い熊本大会には、全体 433 名うち佐賀県 67 名が参加した。

(2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応

★事業遂行の取り組み

- ・(一財) 日本建築防災協会が各都道府県建築士会に業務を発注し実施する。
しかし、実態調査は、行政・ドライクリーニング業者から調査依頼がきたら、零細事業者の条件を確認し、対象物件を確認、事前登録を行い、実態調査行う事業であるが、平成 30 年度は調査依頼なし。

★事業遂行の効果

- ・業務実績なし。

(3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進

★事業遂行の取り組み

〔青年〕定例会・・・平成 30 年度 4 回開催

- ・会員拡大の取り組み（免許交付式での PR）
- ・拡大協議会の開催
第 27 回拡大協議会 in 鳥栖「ぶらり今昔鳥栖さるき」
開催日時：平成 31 年 1 月 19 日（土）13：00～17：00
場 所：サンメッセ鳥栖
鳥栖市内散策、長崎街道、鳥栖駅、鳥栖スタジアム

〔女性〕定例会・・・平成 30 年度 4 回開催

- ・「水鏡プロジェクト」との共催事業。

平成 30 年 7 月 5 日～19 日（毎週木曜日）「灯明製作」

平成 30 年 8 月 19 日「灯明づくりワークショップ」656 広場

平成 30 年 9 月 15 日「水鏡プロジェクト」
・研修会 平成 30 年 10 月 13 日「唐津：旧中尾家住宅の視察」
参加者 21 名 唐津地区担当

★事業遂行の効果

[青年・女性] 九州ブロック研究集会及び全国女性建築士連絡協議会並びに九州ブロック青年女性協議会へ 11 名の参加。

[青年] 拡大協議会の参加者数 57 名

[青年] 第 1 回定例会 平成 30 年 4 月 21 日「30 年度青年委員会事業計画・建築士の集い熊本大会」 商工ビル 参加者 11 名

[青年] 第 2 回定例会 平成 30 年 5 月 28 日「地域実践活動の発表中間報告（唐津地区）ゆめぷらっと小城 参加者 13 名

[青年] 第 3 回定例会 平成 30 年 6 月 26 日「委員長委嘱状及び事業計画、予算」建設会館 参加者 9 名

[青年] 第 4 回定例会 平成 31 年 3 月 25 日「全国青年委員長会議の報告、建築士の集い（沖縄大会）地域実践活動発表」古賀木材センター会議室 参加者 11 名

○女性建築士

[女性] 第 1 回定例会 平成 30 年 5 月 18 日「29 年度事業、決算報告・30 年度事業、予算計画等」及び役員改選・建築士の集い熊本大会 商工ビル 参加者 12 名

[女性] 第 2 回定例会 平成 30 年 6 月 18 日「委員長委嘱状及び本部事業計画、予算」建設会館 参加者 13 名

[女性] 佐賀三地区開催の「水鏡プロジェクト」との共催事業。

平成 30 年 7 月 5 日～19 日（毎週木曜日）「灯明製作」

平成 30 年 8 月 19 日「灯明づくりワークショップ」656 広場

平成 30 年 9 月 8 日「水鏡プロジェクト」雨天延期

平成 30 年 9 月 15 日「水鏡プロジェクト」

建築士会参加者 延べ 134 名

女性委員会 延べ 26 名

※ 市民や子供たちとの交流の中で建築士会の PR と情報発信ができた。

[女性] 第 3 回定例会・研修会 平成 30 年 10 月 13 日「唐津：旧中尾家住宅の視察」 参加者 23 名

[女性] 第 4 回定例会 平成 31 年 3 月 23 日「H30 各事業報告、平成 31 年度事業の対応等」 武雄市役所 参加者 7 名

・九州ブロック研究集会「建築士の集い」熊本大会 平成 30 年 6 月 23 日 ぐまもと森都心プラザ 参加者 67 名

・第 27 回拡大協議会 in 鳥栖 「ぶらり今昔鳥栖さるき」平成 31 年 1 月 19 日 鳥栖市 参加者 57 名

各地区からの積極的な参加があった。情報の共有化、青年・女性建築士同士の連帯感・技術の向上につながった。建築士の集いの分科会の発表や拡大協議会では、青年及び女性建築士の一致団結・コミュニケーションに繋がり、さらに強い絆が築けた。今後共、更なる強化に努めたい。

(4) まちづくり情報交流等の推進

★事業遂行の取り組み

(一社) 佐賀県建築士会は佐賀県、佐賀市から景観整備機構の指定を受け、これまで景観まちづくりに関する取組を行ってきた。

・平成30年度は、九州まちづくり塾 in からつ (九州ブロック主催) を開催した。

日 時：平成30年12月1日(土)～平成30年12月2日(日)

場 所：旧大島邸 (唐津における歴史まちづくり報告会)

唐津まち歩き・見学会

・佐賀市の委託による佐賀市景観形成啓発事業支援業務を実施した。

対象者：会員及び一般市民

募集期間：平成30年6月1日～平成30年7月31日

〔表彰式及び活動報告〕

日 時：平成31年1月23日

場 所：佐賀市 (佐賀市立図書館 多目的ホール)

★事業遂行の効果

・九州まちづくり塾 in からつ (九州ブロック主催)

九州各県から22名の参加、佐賀県建築士会から45名の参加があり、唐津でのまちづくり事業や唐津での体験を通じて佐賀県建築士会の活動をPRできた。また、九州各県の建築士との交流や研鑽が図れた。

・佐賀市景観形成啓発事業支援業務

佐賀市と連携し、講演会、受賞作品表彰、パネル展示等を開催することで、建物景観を含め、市民へのアピールが図れた。

応募総数223件、作品総数176件 5件を表彰した。

(5) 見学会及び研修会の開催

★事業遂行の取り組み

○危機管理対策部会

・免震体験車体験会

開催日時：平成30年5月18日(金) 13:30～16:45 参加者35名

地震に対する備えや知識を得るために、免震の説明や免震体験車の体験を通じて、地震災害の対応を検証した。

・災害対策勉強会「佐賀の災害に備える」

開催日時：平成31年2月9日(土) 13:00～16:40 参加者29名

佐賀県において地震災害、台風被害、降雨被害等起こりうる災害について、専門家を講師に勉強会を開催した。

★事業遂行の効果

- ・免震の知識や免震体験車の体験を通じて、震災時への対応の知識が得られた。
- ・佐賀県で起こりうる災害について、専門家の知見や最近の災害について講演いただき、災害発生時の対応等を学ぶことができた。

(6) 建築士の日「7月1日」行事の推進

★事業遂行の取り組み

各地区において各々地域の実情や特性を活かした活動、記念事業を開催した。

★事業遂行の効果

各地区の中で建築士会の広報やアピールを展開した。

- ・佐賀3地区 佐賀城公園水鏡プロジェクト
- ・神埼地区 吉野ヶ里公園周辺清掃活動
- ・鳥栖地区 ちびっ子大工さん塾（神辺幼稚園）
- ・小城地区 住宅相談
- ・多久地区 建築の啓蒙と地域活性化の提言及び見学会
- ・唐津地区 唐津市虹の松原清掃活動
- ・伊万里地区 「ウインドーディスプレイ甲子園」見学及び清掃活動
- ・武雄地区 杵藤地区消防本部・武雄消防署東郷庁舎工事現場見学会
及び御船ヶ丘小学校区通学路ブロック塀危険箇所緊急調査
- ・杵島地区 保育園児たちと「木の巣箱づくり」
- ・鹿島地区 伝建地区内の保存の見学及び地元職人の土壁造り実演及び体験作業

(7) 佐賀の建物研究（価値ある建物の調査の保存と記録）

★事業遂行の取り組み

- ・自治体との連携強化のための方策検討事業

佐賀城下歴史的建造物悉皆調査

調査期間 平成30年9月～平成31年3月

調査箇所 佐賀市長崎街道沿いエリア

★事業遂行の効果

- ・既存調査をもとに調査資料作成、リーフレット作成、長崎街道沿い現地悉皆調査データベース化・調査報告書、ヘリテージマネージャーによる所有者相談会等により長崎街道エリアでの歴史的建造物の台帳作成ができ、総合評価ランク（A優先的に保存すべき・B歴史的街並み構成・C活用しながら維持保存・D記録保存）がひと目で分かるデータが揃った。

(8) 地区事業に対する協賛及び助成

★事業遂行の取り組み

入会金・会費徴収事務等に対し、助成を行った。（入会金2/3 会費3.0/10）

★事業遂行の効果

各地区運営費の一助になった。

(9) 建築士賠償責任保障制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(10) 建築士工事賠償責任保障制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(12) 地域貢献活動センターの事業推進

★事業遂行の取り組み

まちづくり活動団体を支援するため、助成対象活動団体を募集した。

★事業遂行の効果

下記1団体に助成した。

- ・NPO 法人地域文化財研究室 まちのつぎて (200,000 円)

「佐賀のかやぶきプロジェクト」

さかの伝統的かやぶき文化を継承するための、材料、手間、職人、法律等を検証し、問題点を見直し、時代に即した仕組みづくりに実践的に取り組んだ。

- ① 茅葺きの材料、技術の調査
- ② 茅刈りや茅葺の体験
- ③ 千代雀酒造明治蔵を材料保管場所として活用整備

(13) 景観整備機構活動の事業推進

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀市建設部都市デザイン課・・・佐賀市景観形成啓発事業支援業務委託

委託期間 : 平成 29 年 4 月 14 日～平成 30 年 3 月 20 日

委託料 : ￥1,200,000-

★事業遂行の効果

- ・佐賀市からの平成 30 年度受託事業はすべて完了した。

佐賀市と連携し、講演会、受賞作品表彰、パネル展示等を開催することで、建物景観を含め、市民へのアピールが図れた。

応募総数 223 件、作品総数 176 件 5 件を表彰した。

8 行政、関係団体との協力事業

(1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進

★事業遂行の取り組み

- ・地震時における被災建築物応急危険度判定に関する協定締結
[平成 31 年 1 月 17 日：佐賀県庁知事会見室]
- ・佐賀県空き家対策連絡会議[平成 30 年 11 月 1 日：グランデはがくれ]
- ・公共建築物木材利用技術セミナー開催業務委託（佐賀県）
- ・住宅相談等業務委託（佐賀県）
- ・住宅・建築物耐震化普及啓発事業耐震化伝道師養成・派遣業務委託（佐賀県）
- ・佐賀市景観形成啓発事業支援業務委託（佐賀市）
- ・建築パトロール業務（佐賀市）
- ・一級、二級、木造建築士試験業務委託（建築技術教育普及センター）
- ・県下工業高校生設計競技（佐賀の木・家・まちづくり協議会）
- ・佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞施設見学会
(佐賀の木・家・まちづくり協議会)
- ・建築士定期講習実施等業務委託（日本建築士会連合会）
- ・監理技術者講習会（日本建築士会連合会）
- ・二級・木造建築士携帯型免許証明書作成業務（日本建築士会連合会）
- ・既存住宅状況調査技術者講習会（日本建築士会連合会）
- ・一級建築士登録等事務の業務委託（日本建築士会連合会）
- ・改正業務報酬基準説明会（日本建築士会連合会）
- ・建築甲子園（日本建築士会連合会）

★事業遂行の効果

- ・佐賀県知事との地震時の被災建築物応急危険度判定協定を含め行政との連携や各市町へ耐震伝道師の派遣、市民や高齢者へバリアフリー化の住宅相談業務等を行うことができた。

また、関係団体と連携するとともに、平成 30 年度受託事業は全て完了した。

(2) 一級・二級・木造建築士試験業務の受託業務

★事業遂行の取り組み

- ・一級 学科 平成 30 年 7 月 22 日
受験者 116 名 (28 名合格)
製図 平成 30 年 10 月 14 日
受験者 41 名 (16 名合格)
- ・木造 学科 平成 30 年 7 月 22 日

受験者 なし

製図 平成 30 年 10 月 14 日

受験者 なし

・二級 学科 平成 30 年 7 月 1 日

受験者 121 名 (47 名合格)

製図 平成 30 年 9 月 9 日

受験者 57 名 (28 名合格)

★事業遂行の効果

一級・二級・木造試験を業務受託することで、建築士会の醸成とPRに繋がった。

(3) 違反建築防止週間への協力

★事業遂行の取り組み

違反建築防止週間（平成 30 年 10 月 15 日～10 月 21 日）に佐賀市と連携し、公開建築パトロールを 10 月 16 日に実施した。

協力参加人員 3 名

★事業遂行の効果

佐賀市内を 3 箇所に分割して、公開建築パトロールを実施し、違反建築の防止、工事現場における確認表示の徹底、適切な工事監理の指導ができた。

点検件数 116 件

確認未揭示違反件数 29 件

(4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力

★事業遂行の取り組み

佐賀県安全住まいづくりサポートセンターは、住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を行い、健康で安心な環境整備の推進を図っている。

また、消費生活相談員レベルアップ研修会で事業の説明を行った。

★事業遂行の効果

佐賀県における住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を通じて、県民にわかりやすく住宅に関する情報を提供することにより、県内の住環境のバリアフリー化や耐震化等の相談に対応した。

平成 30 年度は、相談件数 46 件に対応した。

消費生活相談員レベルアップ研修会(平成 30 年 10 月 30 日：アバンセ 出席者 30 名)

(5) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力

★事業遂行の取り組み

県下工業高校建築設計競技大会、佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞受賞施設見学会の 2 事業に取り組んだ。

★事業遂行の効果

・建築を学ぶ高校生へ木造住宅の設計を通して、建築への関心や醸成を育むことができた。

- ・佐賀の地域性や市街地の環境・景観に配慮した快適な建築・空間づくりや魅力あるまちづくりを行った受賞施設の見学会を県下工業高校生を対象に実施した。

(6) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営及び活動推進」

★事業遂行の取り組み

- ・文化財ドクター3次調査

佐賀担当調査対象物件：4件

ヘリテージマネージャー協議会において4件の担当物件を行なった。

- ・佐賀県版「気候風土に応じた住まいの基準」検討部会に委員として参加。
「佐賀の気候風土に応じた住まいの基準」を関係団体で佐賀県版の指針づくりを検討した。

平成30年7月27日～平成31年1月23日 年4回開催

★事業遂行の効果

- ・佐賀から4名のヘリテージマネージャーを派遣した。(現在も継続中)
- ・佐賀県版「気候風土に応じた住まいの基準」検討部会での検討を重ね、佐賀県版「気候風土に応じた住まいの基準」の考え方をまとめ活動報告書を作成した。

(7) 危機管理対策部会の設置及び運営

★事業遂行の取り組み

- ・地震時における被災建築物応急危険度判定に関する協定締結

[平成31年1月17日：佐賀県庁知事会見室]

- ・免震体験車体験会

開催日時：平成30年5月18日（金）13：30～16：45 参加者35名

地震に対する備えや知識を得るために、免震の説明や免震体験車の体験を通じて、地震災害の対応を検証した。

- ・災害対策勉強会「佐賀の災害に備える」

開催日時：平成31年2月9日（土）13：00～16：40 参加者29名

佐賀県において地震災害、台風被害、降雨被害等起こりうる災害について、専門家を講師に勉強会を開催した。

★事業遂行の効果

- ・地震時における被災建築物応急危険度判定に関する協定が佐賀県との締結により、災害派遣要請の確立と危機管理時の体制づくりが図れることとなった。
- ・免震の知識や免震体験車の体験を通じて、震災時への対応の知識が得られた。
- ・佐賀県で起こりうる災害について、専門家の知見や最近の災害について講演いただき、災害発生時の対応等を学ぶことができた。

(8) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進

★事業遂行の取り組み

平成30年4月から9月まで募集を行った。(公益社団法人日本建築士会連合会主

催) 県内2校の2作品の応募があり、審査員の厳正な審査の結果、唐津工業高校の『祈りの島「MADARA」～若年者定住計画～』を県代表として選考し、公益社団法人日本建築士会連合会に推薦した。

★事業遂行の効果

建築甲子園の応募校は2校であったが、建築士を目指す高校生への涵養が図れた。
また、応募作品の唐津工業高校『祈りの島「MADARA」～若年者定住計画～』が奨励賞を受賞した。

報告事項（３）

佐賀県知事

山口 祥義 殿

法人の名称 一般社団法人佐賀県建築士会

代表者の氏名 犬塚 敏治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第１２７条第３項の規定により、別紙のとおり平成 30 年度（平成30年4月1日 から平成31年3月31日 まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1:法人の基本情報】

法人コード	A014752
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンハウジンサガケンケンチクシカイ				
法人の名称	一般社団法人佐賀県建築士会				
主たる事務所の住所及び連絡先					
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等		補足住所
	840-0041	佐賀県	佐賀市城内2丁目2番37号		
代表電話番号	0952-26-2198		内線		FAX番号 0952-26-2248
代表電子メールアドレス	LEE07657@nifty.ne.jp				
ホームページの有無	有				
ホームページアドレス	http://kshikai-saga.o.oo7.jp/				
代表者の氏名	犬塚 敏治				
事業年度	04 月 01 日 ~ 03 月 31 日				
事業の概要	本会は、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善を図り、会員相互の和親協力等を講じ、もって公共の福祉、地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする。				

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)の概要】

1. 公益目的財産額	19,518,265 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	13,262,096 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	9,995,677 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	7,126,308 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	3,859,889 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	6,256,169 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 [※]	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和7年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円
公益目的収支差額	8,500,305 円	9,995,677 円	10,200,366 円	13,262,096 円	11,900,427 円
公益目的支出の額	10,424,061 円	8,416,633 円	10,424,061 円	7,126,308 円	10,424,061 円
実施事業収入の額	8,724,000 円	5,370,410 円	8,724,000 円	3,859,889 円	8,724,000 円
公益目的財産残額	11,017,960 円	9,522,588 円	9,317,899 円	6,256,169 円	7,617,838 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 1	地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする事業

(1) 計画記載事項

事業の概要
当該事業は下記により構成される。 (1) 建築士及び建築関連人材の教育事業 (ア) 委託を受けて行う講習会等事業 (イ) その他の講習会等事業 (2) 地域の活性化を図る事業 (ア) 県下工業高校等設計競技 (イ) 建築甲子園 (ウ) 講習会、研修会事業 (エ) 各地区単位でのイベント活動 【事業の内容】 (1) 建築士及び建築関連人材の教育事業 (ア) 委託を受けて行う講習会等事業 (目的) 平成18年12月20日に公布された新建築士法では、建築士事務所に属する建築士は、3年ごとの建築士定期講習が義務付けられます。また、本事業は建築士の技能の向上を図り、建築士としての品位の保持及び資質の向上を図ることで、建築主の利益の保護を支援するものである。しかし、登録講習機関である(公財)建築技術教育普及センターでは各都道府県単位での実地講習会の開催が担保できないため、公益社団法人日本建築士会連合会が各都道府県での実地講習会の実施を担保するために委託を受けている。 ※登録講習機関は、国土交通大臣に講習の実施に関する事務を行おうとする旨の申請を行い、建築士法で定めた基準のすべてに適合していると認められ登録された者により実施できることとされている登録機関。 (内容) 建築技術に関する講習を開催し、技能等の習得の度合いを確認するために終了考査を実施する業務を行っている。具体的には、講習会の告知(基本計画書の作成、講習実施計画書の作成、講習案内の作成配布、ポスターの作成配布)や講習会の申し込みの受付、講習会の実施(会場の確保、講師の推薦、講義の実施)を行っている。また当該事業は、一般社団法人佐賀県建築士事務所協会と1年毎に交互に実施している。 (当該事業が継続事業に該当すると判断した理由) 登録講習機関である(公財)建築技術教育普及センターでは各都道府県単位での実地講習会の開催が担保できないため、公益社団法人日本建築士会連合会が各都道府県での実地講習会の実施を担保するために委託を受けているため、実質的に随契に近い契約と考える。また、講師の選出は各都道府県の建築士会が選出をできるようになっていること、基本的に(株)日建学院はDVD講習であるのに対し、(公財)建築技術教育普及センターは対面講習での実施が仕様となっている。(対面講習には人対人で直接教えるため、学習者の修得度などが詳しくわかるため、理解度に応じて柔軟な対応ができるようにしている。)他には、2回目以降の受講対象者へ「フレ印字版申込書」(※前回受講時の受講者情報が既に記載されている申込書、記入の手間が省ける)を送付しており、未受講者が出ないように努力していることなど、本会としても参加者の技能を高め、公益性を高めるために努めている。 (対象者) 県内の建築士事務所に所属する建築士および所属することを予定する建築士。建築物の設計に関する業務等に従事した者、管理建築士になることを予定する者。建築士事務所に所属する建築士及び建築および防災関係の行政職員。(会員以外も含む) ※管理建築士: 建築士事務所を管理する建築士 (財源) 委託金収入(公益社団法人日本建築士会連合会) (平成23年度実績) ・平成23年6月29日 佐賀市文化会館 参加者152名 委託金1,032,612円 内容(テーマ): 建築物の建築に関する法令に関する科目など 講師: 土木事務所建築課職員、武雄市土木事務所管理課職員等 受講料: 15,750円 ※受講料は、直接、(財)建築技術教育普及センターに支払われる。 ・平成24年1月31日 佐賀市文化会館 参加者165名 委託金1,134,515円 内容(テーマ): 建築物の建築に関する法令に関する科目など 講師: 土木事務所建築課職員、武雄市土木事務所管理課職員等 受講料: 15,750円 ※受講料は、直接、(財)建築技術教育普及センターに支払われる。 (1) 建築士及び建築関連人材の教育事業 (イ) その他の講習会等事業 (目的) 当該事業は建築士の技能の向上を図り、建築士としての品位の保持及び資質の向上を図ることで、建築主の利益の保護を支援するものである。 (内容) 建築基準法及び建築士法並びに建築に必要な知識、技能の向上を図るための建築技術に関する講習を実施している。 (対象者) 県内の建築士事務所に所属する建築士および所属することを予定する建築士。建築物の設計に関する業務等に従事した者、管理建築士になることを予定する者。建築士事務所に所属する建築士及び建築および防災関係の行政職員。(会員外も含む) (財源) 受講料収入

(平成23年度実績)
・「建築確認手続き等の運用改善及び規制改革等の要請への対応」講習会

日時:平成23年5月18日(佐賀市民会館)

受講者:158名(内、非会員11名)

内容(テーマ):建築確認手続の流れの説明など

講師:(株)渋谷建築設計事務所

参加料:会員3,000円 非会員4,000円

・すべての建築士のための総合研修

日時:平成23年10月6日(佐賀市文化会館)

受講者:136名(内、非会員不明)

内容(テーマ):戸建住宅の設計から維持管理の進め方など

講師:(株)アルセッド建築研究所、佐賀県地球温暖化対策室他

参加料:会員12,000円 非会員18,000円

・「建築確認申請マニュアル2011」講習会

日時:平成23年12月13日(佐賀市文化会館)

受講者:110名(内、非会員不明)

内容(テーマ):申請内容の説明など

講師:佐賀県建築住宅課職員

参加料:会員10,000円 非会員15,000円

(2)地域の活性化を図る事業

(ア)県下工業高校等設計競技

(目的)

将来の日本の建築を担う建築教育課程のある工業高校・高等学校の生徒を対象に、研究・創作活動に携わる大会を通じて、創造する喜びや発想力の向上を図るとともに、将来信頼される技術者として技術や知識・倫理観等を育むことを目的としている。

(内容)

当該事業は、建築教育課程のある工業高校・高等学校を対象に各テーマに基づいた、図面・スケッチによる表現や文章記述による表現を審査し、優秀作品の表彰を行う事業である。

(参加対象者)

建築教育課程のある工業高校等

(選考方法)

・審査委員

九州大学大学院教授(現九州大学名誉教授)、佐賀県県土づくり本部建築住宅課職員、佐賀県建設業協会建築委員長、佐賀県建築士事務所協会会長、佐賀県建築士会会長を含む5名により審査を行う。

・選考基準

テーマに対する理解度、提案度、表現力を総合的に評価する。

・最終決定の方法

審査委員全員の合議により決定する。また、直接の利害関係者の排除として、用紙や図面等には学校名や氏名等の応募者が特定できるような表示は排除している。

(財源)

委託金収入(佐賀の木・家・まちづくり協議会)

(当該事業が継続事業に該当すると判断した理由)

当該事業は、「佐賀の木・家・まちづくり協議会」からの委託事業であるが、委託内容は、委託期間や実施概要といった最低限の条件が提示されるだけで、事業内容(テーマ、作品の募集方法、選考方法など)の詳細は本会が決定しており、事業の公益性を高めるため利害関係者の排除や多くの対象校へ参加を呼び掛ける等して工夫していることから、継続事業になると考える。

(平成23年度実績)

・第19回県下工業高校建築学科設計競技

設計課題:「わが町の公民館」

応募校:佐賀工業高校、鳥栖工業高校、唐津工業高校

応募作品数:115点

委託金:350,000円

入賞者:1校(佐賀工業高校)

(2)地域の活性化を図る事業

(イ)建築甲子園

(目的)

将来の日本の建築を担う建築教育課程のある工業高校・高等学校の生徒を対象に、研究・創作活動に携わる大会を通じて、創造する喜びや発想力の向上を図るとともに、将来信頼される技術者として技術や知識・倫理観等を育むことを目的としている。

(内容)

当該事業は、建築教育課程のある工業高校・高等学校を対象に各テーマに基づいた、図面・スケッチによる表現や文章記述による表現を審査し、優秀作品の表彰を行う事業であり、公益社団法人日本建築士会連合会と全国都道府県の建築士会の主催により実施している。応募された作品は、まず、各都道府県単位で実施する県大会予選で審査を行い、県大会予選で選抜された作品が全国選手権大会に提出されている。本会では、当該事業の佐賀県大会予選(佐賀県における作品募集、応募作品の審査など)を担当、実施している。

(参加対象者)

建築教育課程のある工業高校等

(選考方法)

・審査委員

① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	10,424,061 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	8,724,000 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
別紙のとおり	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	7,126,308 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	3,859,889 円
③ (①－②)の額	3,266,419 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	7,126,308 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	3,859,889 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{※1}	
計画作成時点では事業収益に対応する消費税分を考慮しておらず、消費税相当分の租税公課が公益目的支出として処理を行いました。今度の事業規模の規模を鑑みても、実施期間に関しては影響しないと考えます。	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{※2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{※3}
受講料	211,680 円	211,680 円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の受講収入であり、全額実施事業収入である。
委託金収入	2,923,800 円	2,923,800 円	委託を受けて行う講習会等事業、県下工業高校等設計競技及び講習会、研修会事業の委託金収入であり、全額実施事業収入である。
受取民間助成金	200,000 円	200,000 円	各地区単位でのイベント活動、講習会に対する助成金であり、全額実施事業収入である。

雑収益	524,409 円	524,409 円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の雑収益であり、全額実施事業収入である。
計	3,859,889 円	3,859,889 円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 注4
その他	7,126,308 円	7,126,308 円	異なる費用科目がないため(1)(2)は同額である。
	円	円	
計	7,126,308 円	7,126,308 円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

別表A〔公益目的支出計画実施報告書〕

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{※1}
該当なし

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{※2}
該当なし

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したものうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
	該当なし	円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円

(2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
	該当なし	円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの[※]

番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
	該当なし	円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

注：算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のままにしてください。

報告事項（４）

令和元年度 事業実施計画

建築士の資質の維持・向上に取り組み、建築士会の財政健全化に努めるとともに、公共に資する活動を掲げ、建築士の社会的地位の向上と建築文化の振興を進める事業を以下のとおりとする。

事業名

1 組織に関する事業

(1) 組織の強化に関する事業

- ① 会員増強
- ② 青年建築士、女性建築士の組織の強化
- ③ 賛助会員の拡大

(2) 新公益法人会計基準への適格な対応

(3) 会員相互の親睦推進

2 建築士制度等に関わる事業

(1) 建築士法改正関連の政省令への対応

(2) 建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施

※日本建築士会連合会へ免許証明書作成依頼

※建築行政情報センターへデータ管理委託

(3) 専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進

(4) 建築士免許証明書等の提示義務化によるカードの作成業務推進

3 継続能力開発（CPD）に関わる事業

(1) 全建築士を対象とした継続能力開発の推進

(2) 行政及び他団体との協力体制の確立

4 建築士の資質向上

(1) 建築士に課せられる定期講習会の開催

(2) 法制度改正に伴う講習会の開催

(3) 建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催

(4) 建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催

(5) 会員の「既存住宅状況調査技術者講習」開催

5 表彰

(1) 国家褒章、国土交通大臣表彰、知事表彰、連合会表彰

(2) 士会、功労者及び永年会員表彰

6 広報、情報に関する事業

(1) 連合会、情報ネットワークの活用

インターネットのホームページの更新と情報、広報の提供

(2) 会報誌の発行（ホームページ掲載）

7 会員の活動に関する事業

- (1) 建築士集会への参加
 - ・「全国大会」北海道大会 9/21
 - ・「九州ブロック建築士の集い」沖縄大会 6/22
- (2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応
- (3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進
- (4) まちづくり情報交流等の推進
- (5) 見学会及び研修会の開催
- (6) 建築士の日「7月1日」行事の推進
- (7) 佐賀の建物研究（価値ある建物の調査の保存と記録）
- (8) 地区事業に対する協賛及び助成
- (9) 建築士賠償責任保険制度のPR
- (10) 建築士工事賠償責任制度のPR
- (11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR
- (12) 地域貢献活動センターの事業推進
- (13) 景観整備機構活動の事業推進
- (14) 佐賀市クリーク保全利活用推進事業
- (15) 拡大協議会の開催

8 行政、関係団体との協力事業

- (1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進
- (2) 1級・2級・木造建築士試験業務の受託業務
- (3) 違反建築防止週間への協力
- (4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力
- (5) 空家等対策協議会への協力
- (6) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力
 - ① 住宅月間事業への協力
 - ② 地域住宅事業への協力
 - ③ 県下工業高等学校設計競技の実施
 - ④ 佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞の実施
- (7) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営及び活動推進」
 - ・ヘリテージマネージャー講習会の実施
- (8) 危機管理対策部会の設置及び運営
- (9) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進
- (10) 耐震伝道師の事業推進
- (11) 「佐賀県在宅生活サポートセンター」での住宅相談推進

報告事項 (5)

一般社団法人 佐賀県建築士会

収支予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位 円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	90,000	90,000	0
正会員受取会費	12,441,600	12,528,000	▲86,400
準会員受取会費	547,200	480,000	67,200
賛助会員受取会費	720,000	730,000	▲10,000
支部賛助受取会費	34,800	34,800	0
事業収益	1,682,700	2,459,700	▲777,000
受講料	3,076,600	2,366,800	709,800
委託金収入	11,298,040	7,086,320	4,211,720
事務手数料収入	816,040	805,416	10,624
受取民間助成金	100,000	100,000	0
受取利息	0	0	0
雑収益	326,980	926,980	▲600,000
経常収益計	31,133,960	27,608,016	3,525,944
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	5,508,324	5,558,324	▲50,000
福利厚生費	863,656	871,494	▲7,838
臨時雇賃金	235,500	245,000	▲9,500
広告宣伝費	157,492	60,779	96,713
旅費交通費	1,964,850	1,205,022	759,828
通信運搬費	534,225	585,309	▲51,084
租税公課	518,440	522,112	▲3,672
消耗品費	728,644	768,804	▲40,160
リース料	562,726	584,239	▲21,513
新聞図書費	150,650	150,650	0
食糧費	129,236	158,780	▲29,544
印刷製本費	402,200	238,200	164,000
賃借料	837,962	766,203	71,759
諸謝金	4,193,900	1,451,000	2,742,900
委託費	1,452,000	1,632,000	▲180,000
支払負担金	3,878,360	3,878,360	0
支払助成金	4,619,600	4,662,400	▲42,800
保険料	171,400	0	171,400
渉外費・交際費	40,000	191,400	▲151,400
会議費	0	95,000	▲95,000
雑費	1,180,449	686,973	493,476
管理費			
給与手当	891,676	841,676	50,000
福利厚生費	139,820	131,982	7,838
広告宣伝費	25,508	9,221	16,287
旅費交通費	233,020	296,760	▲63,740
通信運搬費	71,589	67,577	4,012
租税公課	83,360	78,688	4,672
消耗品費	109,876	103,716	6,160

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
リース料	91,106	88,493	2,613
食糧費	24,000	24,000	0
印刷製本費	20,000	20,000	0
賃借料	99,238	84,997	14,241
保険料	15,350	15,350	0
渉外費・交際費	65,000	65,000	0
会議費	926,106	1,084,448	▲158,342
減価償却費	20,535	21,502	▲967
雑費	34,355	32,431	1,924
経常費用計	30,980,153	27,277,890	3,702,263
評価損益調整前経常増減額	153,807	330,126	▲176,319
固定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	153,807	330,126	▲176,319
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	153,807	330,126	▲176,319

